

報道機関各位

長岡市農林水産部鳥獣被害対策課長



出没が増える秋季に向け、地域ぐるみで被害防止対策を！ クマ被害防止に向けて 各地域にセルフチェックシートを配布

本市のクマの出没件数は昨年同時期を上回り、また、今秋は中越地区における山地のブナ類の実が凶作との調査結果（新潟県調べ）も出ていることから、今後もクマがエサを求め、人里へ出没する機会の増加が懸念されます。

長岡市は、市政だよりを始めとして、市ホームページ、広報車によるマイク広報、FMラジオのほか、「ながおか防災Dメールプラス」や公式SNSなど、さまざまな媒体を活用し、クマ被害防止に向けた幅広い注意喚起を実施しています。

このたび、クマを寄せ付けない対策をさらに周知し、地域ぐるみの取り組みを促進するために、市内各地区に「クマ被害防止に向けた地域の点検チェックシート」を配布します。本チェックシートにより地域住民が集落環境などを確認することで現状を把握し、必要に応じて環境整備に向けた市の補助制度や出没情報のツールを活用し、地域全体の意識を高めていただくことで、クマ被害防止に繋げていきます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ周知にご協力くださいますようお願いいたします。

クマ被害防止に向けた地域の点検チェックシート

- 目的** チェックシートにより、市内各地区住民自らが集落環境の現状を確認・把握（セルフチェック）し、クマ被害防止に向けた意識を高めていただくことで、地域ぐるみの取り組みを促進する。
- 内容** 別紙のとおり
 - ・集落におけるクマを寄せ付けやすい環境の有無をチェック
 - ・点検項目ごとに、「備考」欄に、被害防止対策についてのアドバイス（対策に必要な市の補助制度*や出没情報に関するツールについても紹介）を掲載※補助制度は、7月に補正対応により予算を増額
- 配布箇所** 市内161地区
（長岡11、越路12、山古志14、小国31、栃尾84、川口9）
 - ・今年度クマ出没が確認された地区を中心に、区長、町内会長宛てに配布
- 配布時期** 9月2日（月）～6日（金）
 - ・支所地域は各支所を通じて配布

問い合わせ：鳥獣被害対策課 酒井

TEL0258-39-2348

クマ被害防止に向けた地域の点検チェックシート

別紙

No	点検項目	チェック (○か×)	備 考
1	庭や集落内の果樹 (柿・栗など)は収穫済です か？		<p>(チェック欄が×の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クマを寄せ付ける原因になります。早めの収穫を！ ●収穫した果実は屋外に放置せず、屋内に保管を！ ●すぐに収穫ができない場合、樹木にトタン板を巻くなど、クマが登りにくいような対策を！
2	集落内には、収穫をしない 不要果樹はありませんか？		<p>(チェック欄が○の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クマを寄せ付ける原因になります。早めの伐採を！ →市の「<u>不要果樹伐採事業補助金</u>」が活用できます。 (別紙「<u>ご活用ください！市の補助制度&防災情報</u>」を参照ください) ●所有者が不明で伐採できない果樹は、トタン板を巻くなど、クマが登りにくいような対策を！
3	野菜や果物、食べ物の残さや 生ごみ、ペットフードなどを 屋外(庭、畑など)やオープ ンガレージに放置・保管して いませんか？		<p>(チェック欄が○の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●野菜や果物などの食料品やペットフードなどは、屋内に保管を！ ●食べ物の残さや収穫しない野菜、生ごみは早めに処理を！ ●お墓のお供え物もクマの餌になります。お参りが済んだら、できるだけ、持ち帰ってください。 ●揮発(きはつ)性物質もクマを誘引します。灯油等の保管場所にも注意してください。 ●ハチの巣を狙い民家に侵入した事例もあります。あれば早めの駆除を！
4	耕作されていない田畑や集落 周辺にあるヤブや雑木は、刈 り払いを終え、見通しが良く なっていますか？		<p>(チェック欄が×の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヤブや雑木が「ひそみ場」となり、人とクマの距離を縮めます。 早めの刈り払いを！ →市の「<u>鳥獣緩衝帯整備事業支援補助金</u>」が活用できます。 (別紙「<u>ご活用ください！市の補助制度&防災情報</u>」を参照ください)
5	クマが出没しやすい早朝・ 夕方に活動することが ありますか？		<p>(チェック欄が○の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やむを得ず早朝・夕方に活動する必要がある場合は、クマ鈴やラジオなど、音の出るものを身に付けましょう。 ●ヤブや林の中など、クマが潜んでいそうな場所には近づかない。 ●上記対策を取ったうえで、できるだけ複数人で活動しましょう。
6	日頃からクマの出没情報を チェックしていますか？		<p>(チェック欄が×の場合…)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市内のクマの出没状況を把握することが被害防止にも繋がります。 →市の「<u>ながおかDメールプラス</u>」に登録すると最新の出没情報が配信されます。 (別紙「<u>ご活用ください！市の補助制度&防災情報</u>」を参照ください)

ご利用ください！市の補助制度&防災情報

【補助制度】

※受付期限は令和7年1月31日（金）ですが、予算に限りがありますのでお早めに申請ください。

●不要果樹等伐採事業補助金（チェックリストNo. 2が○の場合）

手入れされない果樹は、クマなどの野生鳥獣を地域に引き寄せる要因になります。不要な果樹の伐採費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、樹木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大10万円

※伐採には、所有者の同意が必要となります。

●鳥獣緩衝帯整備事業補助金（チェックリストNo. 4が×の場合）

クマなど鳥獣の移動経路やひそみ場となる耕作放棄地やヤブ、雑木等を整備し、鳥獣緩衝帯とする費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、草木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大15万円

※整備には、所有者の同意が必要となります。

※整備後3年間は維持管理を続けられる体制であることが必要です。

（整備後3年間は、別途維持管理費用に対する補助制度も活用できます）

【防災（クマ出没）情報】

●ながおか防災Dメール（チェックリストNo. 6が×の場合）

登録することで市内の最新のクマ出没情報が入手できます。

下記のQRコードを読み取り、登録してください。

※または、bousai.nagaoka-city@raidan.ktaiwork.jpあてに空メールを送信

登録はこちらから



《お問い合わせ先》

長岡市鳥獣被害対策課

Tel: 39-2348